

令和3年度第6回宮城大学教育研究審議会 議事録（令和3年9月定例）

開催日時	令和3年9月22日（水） 14:30～16:45
開催場所	大和キャンパス本部棟3階 大会議室 太白キャンパス管理棟2階 大会議室 遠隔システム利用
出席者	<p>【大和キャンパス 大会議室】 川上学長兼理事長，正木副理事長（企画・広報担当），西條理事（総務・人事労務担当）， 工藤理事（財務・施設担当）</p> <p>【太白キャンパス 大会議室】 西川理事（教育担当）兼副学長（教育担当）兼食産業学群長兼研究科長，井上（達）食産 業学群副学群長，笠原食産業学研究科副研究科長，川島国際交流・留学生センター長</p> <p>【遠隔システム利用】 風見理事（研究，学術情報，産学地域連携，国際交流担当）兼副学長（研究，学術情報， 産学地域連携，国際交流担当）兼研究推進・地域未来共創センター長，武田理事（学生支 援担当）兼副学長（学生支援，広報担当），井上（誠）副学長（入試改革，高大連携担当） 兼アドミッションセンター長兼キャンパス整備委員会委員長，高橋看護学群長兼研究科 長，中田事業構想学群長兼研究科長，平岡基盤教育群長兼事業構想学群副学群長，菅原看 護学群副学群長，藤澤事業構想学群副学群長，大熊看護学研究科副研究科長，糟谷事業構 想学研究科副研究科長，フェラン基盤教育群副群長，山本基盤教育群副群長，蒔苗カリキ ュラムセンター長，真覚チューデントサービスセンター長，田邊キャリア・インターン シップセンター長，茅原学術情報センター長，木村情報システムセンター長，藤田事務局 長</p> <p align="right">《教育研究審議会構成員26名中 26名出席》</p>
欠席者	なし
事務局	高橋（秀）事務局次長兼総務課長，横田研究推進・地域未来共創センター副センター長， 松本財務課長，坂企画・入試課長，佐藤（憲）学務課長，佐藤（尚）学術情報室長兼学務 課副参事，齊藤（泰）太白事務室長，大谷GL，柏葉GL，佐藤（雅）GL，高橋（敦） GL，小林GL，小野寺GL，吉川GL，若居GL，高野GL 齊藤（千）SL，菅野SL，阿部
議事等の 概 要	<p>1 議事録について</p> <p>（1）前回(R3.8.19)議事録の確認について 議事録原案に対する意見を求めたところ，異議はなく，原案のとおりとすることが確認された。</p> <p>（2）令和3年度第6回宮城大学教育研究審議会議事録署名人について 今教育研究審議会の議事録署名人として，高橋看護学群長兼研究科長を指名した。</p> <p>2 議事</p> <p>① 宮城大学学則の一部改正について【議案1】 蒔苗カリキュラムセンター長より，議案1に基づき説明があり，附則記載の施行</p>

及び廃止年月日についての確認を経て、案のとおり承認された。

- ② 公立大学法人宮城大学業務アシスタント規程の一部改正について【議案2】  
議案2に基づき、スチューデントサービスセンターと研究推進・地域未来共創センターがそれぞれ所管する職種の謝金単価改定に伴う別表の改正について、真覚スチューデントサービスセンター長が代表して説明を行い、案のとおり承認された。

- ③ 情報システム高度化推進基本計画の見直しについて【議案3】  
木村情報システムセンター長より、議案3に基づき説明があり、案のとおり承認された。

かつては個々のシステムが高額でパッケージ化された統合システムにコスト面の魅力があったが、個々のシステムのクラウド化が進みサーバーを置く必要がなく効率化されてきた現状に鑑み、当面は連携システムで進めた方が良いとの判断になったことが説明された。

審議の結果、現行の入試・学務等のシステムをあと4～5年は使用すること、その上で教学IRを早期に実現することを確認した。

- ④ 令和3年度科目担当教員・非常勤講師任用計画の変更及び特任教員の任用について【議案4】

最初に中田事業構想学群長兼研究科長より、事業構想学群及び研究科の科目担当教員・非常勤講師任用計画の変更について、続いて平岡基盤教育群長より、基盤教育群の科目担当教員の変更及び特任教員の任用について、最後に西條理事より、非常勤教員及び特任教員の人件費について説明があり、案のとおり承認された。

### 3 報告事項

#### (1) 各種報告

- ① 公立大学法人宮城大学の業務の実績に関する評価結果（令和2年度・第2期中期目標期間）について【報告資料1-1】

正木副理事長から、資料に基づき、報告がなされた。

- ② 令和3年度9月補正予算（案）について【報告資料1-2】

工藤理事から、資料に基づき、報告がなされた。

- ③ 「宮城県議会と宮城大学による連携協定に基づくシンポジウム」の開催結果等について【報告資料1-3】

風見理事兼副学長兼研究推進・地域未来共創センター長から、資料に基づき、報告がなされた。県議会側から継続的な交流を希望する声が上がっていることが付け加えられた。

- ④ 令和3年度卒業証書・学位記授与式（3月）の運営方針について

【報告資料1-4】

真覚スチューデントサービスセンター長から、資料に基づき、報告がなされた。卒業生家族の出席については、そうした場合に別室への同時中継の準備が必要となることから、今年12月には結論を得ることが確認された。

- ⑤ トウルク応用科学大学(TUAS)及びタンペレ応用科学大学(TAMK)とのMOU継続締結について【報告資料1-5】

川島国際交流・留学生センター長から、交換留学の全学協定を結んでいる2大学について継続締結が完了したことが報告された。加えて、令和4年4月からTUASの学生2名を特別聴講生として受け入れる前提で準備を進めていることが報告され、諸経費の確保も含めた科目担当教員への支援について、大学(学長)に強く依頼がなされた。

⑥ ラーニングコモンズ利用状況等について【報告資料1-6】

井上(達)委員(コモンズ運営室長)から、資料に基づき、報告がなされた。学長より、グローバルコモンズの活動について、「英語」を大事にすることのみならず、外国への窓となるような活動を求めていきたい旨が述べられた。

⑦ キャリア・インターンシップセンターの活動について【報告資料1-7】

田邊キャリア・インターンシップセンター長から、資料に基づき、報告がなされた。大学生全体の令和3年度の就職戦線は過去2年に比して早期化したことが明らかであるが、今後の景気見通しに不透明さがあり、令和3年度の就職内定率はこの先伸び悩みそうであることが報告された。

⑧ 学生相談室・保健室利用状況について【報告資料1-8】

真覚スチューデントサービスセンター長から、資料に基づき、報告がなされた。

(2) 教授会審議状況報告

① 看護学群【報告資料2-1】

高橋看護学群長から、9月1日(水)に第5回教授会を開催し、議事3件を審議したことが報告された。

② 看護学研究科【報告資料2-2】

高橋看護学研究科長から、9月1日(水)に第6回教授会を開催し、議事3件を審議したことが報告された。

③ 事業構想学群【報告資料2-3】

中田事業構想学群長から、9月8日(水)に第6回教授会を開催し、議事7件を審議したことが報告された。

④ 事業構想学研究科【報告資料2-4】

中田事業構想学研究科長から、9月8日(水)に第5回教授会を開催し、議事3件を審議したことが報告された。

⑤ 食産業学群【報告資料2-5】

西川食産業学群長から、9月8日(水)に第6回教授会を開催し、議事4件を審議したことが報告された。

⑥ 食産業学研究科【報告資料2-6】

西川食産業学研究科長から、9月8日(水)に第5回教授会を開催し、議事3件を審議したことが報告された。

⑦ 基盤教育群【報告資料2-7】

平岡基盤教育群長から、9月3日(金)に第1回拡大教授会を開催し、令和3年度前期成績と令和4年度科目担当教員の配置の議事2件を審議したこと、その中で、令和4年度新カリキュラム移行後も、現行のフレッシュマンコア科目を再履修することになる学生が何名か存在し、その手当をしなければならないことが確定したことが報告された。また同日、第5回通常教授会を開催し、議事4件

を審議したことが報告された。

(3) 学内委員会等報告

① 研究推進・地域未来共創センター【報告資料 3-1】

風見研究推進・地域未来共創センター長から、9月1日(水)に第6回運営委員会を開催し、審議事項1件を審議したことが報告された。去る9月17日(金)にオンラインで開催した研究・共創フォーラムには、174名(うち学外者41名)の参加を得られ、学外に向けて本学のシーズを発信する機会になったことが報告された。

4 その他

・特になし

この議事録は、令和3年度第6回宮城大学教育研究審議会議事録である。

令和3年9月22日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 川上伸昭 印

同 議事録署名人 高橋和子 印